



いしまき 社協だより

編集と発行 石巻市社会福祉協議会

平成 19 年 1 月 12 日

第 7 号

〒986-0822

石巻市中央二丁目 4 番 20 号

TEL 0225 (96) 5290(代)

FAX 0225 (96) 5223



今年もよい一年で
ありますように!



第 7 号 の

主な内容

- 社協会長新年あいさつ
- 共同募金ご協力御礼
- 各支所からのお知らせ
- 地域活動紹介
(牡鹿・寄磯地区自主防災会)
- ボランティアセンターつうしん
- 交通・海難・労災遺児の保護者へ

「絵てがみサークルふきのと
う」(牡鹿地区)では、毎月、一人
暮らし高齢者等へ絵手紙を送る
活動を行っています。

今年の干支、「亥」。無病息災の
気持ちを込めて、一枚一枚丁寧に
年賀状を書きました。



新年のあいさつ



社会福祉法人
石巻市社会福祉協議会
会長 高橋 兴治

あけまして、おめでとうございます。

みなさまには佳き新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

合併後の社会福祉協議会もみなさまのおかげで、各地区共に一体感をもって、地域福祉事業が推進できるようになりましたことを、厚く感謝申し上げます。

昨年は、国において、介護保険法改正や障害者自立支援法施行など、大きな変革がありましたが、利用者への費用負担が浮彫りとなり、福祉の将来に不安を与えたのではないかと心配な年でもありました。

今年は、日本経済が回復してきていると報道されていることでもあり、私達の生活に密着する福祉の面に関して、国は、利用者への負担増の歯止めの年にするよう願いたいものです。

さて、石巻市社会福祉協議会といたしましては、各種の社会奉仕団体や、市民各位の暖かい寄付金、あるいは、みなさまの社会福祉協議会費をもって、介護用ベッドなどの貸出・オムツ代助成・一人暮らし老人福祉のつどい・学校での福祉教育の推進・福祉団体の業務支援・ボランティアセンター事業などの地域福祉事業を行つておりますが、今年はさらに、各地区の特性を尊重しつつ、バランスを大事に、事業を推進してまいりたいと思つております。

今年も、住み良い福祉のまちづくりのために、役職員が一丸となつて努めてまいりますので、市民みなさまの御協力・御支援をお願い申上げます。

みなさまの御健勝と御多幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

石巻市共同募金委員会から

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金にご協力いただき、ありがとうございました。



▲▼ H18.11.3 かほく産業祭にて



▲ H18.10.22 上品の郷（道の駅）にて



募金合計額については、次号でお知らせします。

③ 石巻社協だより

石巻支所
☎ 96-5290

ボランティアサロン

募集

来てみて!
誰でも参加できます

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ① 1月15日 (月) | ② 2月19日 (月) | ③ 3月19日 (月) |
| ① 1月18日 (木) | ② 2月8日 (木) | ③ 3月1日 (木) |
| ④ 3月22日 (木) | | |

「子ども」「高齢者」
「視覚障害者」対象は
違つても同じ「読む」こ
とに共通するものをお互
いの知恵と経験から学び
あつてています。

健康体操

「心と体で遊びましょ
う」をテーマに、毎回楽
しく遊んでいます。リフ
レッショナリーマン



▲「読み聞かせ」コースの様子。みなさん真剣です。

各回・各コース
13時00分～15時30分
会場：社福協ビル1階
(中央二丁目4番20号)

申込みは、石巻支所まで！

9月30日（土）早朝、前日からの雨はま
だ降っていました。しかし、実行委員長の
「ゴーサイン」で会場準備。空はいつしか
青く、陽差しがみんなを笑顔に変えまし
た。会場は、開北小学校。校庭は広く、駐
車場があつて好適地、2年連続の開催会場
です。この日のために加盟団体が模擬店や
ステージの準備をし、二千人を超える市民
のみなさんで終始にぎわいました。

報告

石巻福祉まつり



▲人気コーナー、ストラックアウト。
「よし、次は5番狙いだ！」

河北支所
☎ 62-1077



▲なんだ坂。
こんな坂～。
あともう少しだ！

▲入浴車です。
利用者さん待っててね。

今回は、河北支所で行つてい
る介護3事業のうち「訪問入
浴」を紹介します。現在2台の
入浴車で各ご家庭を訪問し、そ
の範囲を河北地区だけではな
く、北上・雄勝・桃生・河南地
区まで広げています。1台につ
き看護師、ホームヘルパーなど
3～4人体制で行つています。
が、途中で車を止め、浴槽を背
負つて行かなければならぬ家
庭もあり、体力を要します。
メンバーは、元気はつらつを
モットーに頑張っています。

河北訪問入浴

です。

「かしわホーム」で外出支援

初体験！

11月17日、福祉作業所「かし
わホーム」では、利用者さん、
ボランティアさんなど総勢10名
で、公共交通機関を利用しての
外出支援を行いました。寒い日
でしたが、目的地が松島水族館
ということもあり、普段乗る機
会の少ない電車での移動に、利
用者のみなさんは戸惑う様子も
なく、遠足気分で和氣あいあい
でした。

今回初めての試みでしたが、
帰りには「また行きたい！」な
どという言葉も聞かれました。



▲改札と切符購入。
念には念を…。
しっかり確かめます。



雄勝支所
☎ 61-3011



10月20日、雄勝林業振興センターを会場に、
第二共生園（東松島市）、うみねこ園（女川
町）、かしわホーム（河北地区）、雄勝はま
なす共同作業所（雄勝地区）の福祉施設利用
者と保護者が集まって交流を深める「ふれあ
いのつどい」を実施しました。

当日の運営には、親の会のみなさんをはじめ、石巻市食生活改善推進員連絡協議会雄勝
分会及びボランティアサークル雄勝あ・うん
の会のみなさんにご協力をいただき、パン食
い競争や綱引き等のレクリエ
ーションを楽しみ、お昼は、
カレーライスやホタテ焼き等
に舌鼓を打ちながら終始和や
かな一日を過ごしました。



4施設 合同 **ふれあいのつどい**

10月11日、雄勝グラウンドを会場に第1回グラウンドゴルフ大会を開催しました。雄勝地区では、初めての大会だったにもかかわらず、老人クラブ会員を中心に38名の参加があり、「ホールインワン」も数人が記録するなど、会場は大いに盛り上がりました。

参加者からは、「ルールも簡単だし、いい運動になった」、「来年もぜひ参加したい」など、今後の開催に意欲的な感想を聞くことができました。

参加者は、「ルールも簡単だし、いい運動になった」、「来年もぜひ参加したい」など、今後の開催に意欲的な感想を聞くことができました。

10月11日、雄勝グラウンドを会場に第1回グラウンドゴルフ大会を開催しました。

雄勝地区では、初めての大会だったにもかかわらず、老人クラブ会員を中心に38名の参加があり、「ホールインワン」も数人が記録するなど、会場は大いに盛り上がりました。

初めてのグラウンドゴルフ大会



▼はまなす作業所の利用者さんも参加しました！

▲真剣そのものです！

河南支所
☎ 72-3725



みんなの真
心の込められた
車椅子を大切に
使わせてもら
います。



ありがとうございます！みんなの気持ち、大切に使います！

車椅子寄贈

河南東中学校でアルミニ缶回収

河南東中学校より「地域のため
に役立てて下さい」と車椅子5台
を寄付いただきました。6月から
文化祭実行委員が中心となりアル
ミ缶の回収を始め、学区内の地域
住民にも広く声がけし、目標額を
達成することができたそうです。

河南東中学校より「地域のため
に役立てて下さい」と車椅子5台
を寄付いただきました。6月から
文化祭実行委員が中心となりアル
ミ缶の回収を始め、学区内の地域
住民にも広く声がけし、目標額を
達成することができたそうです。

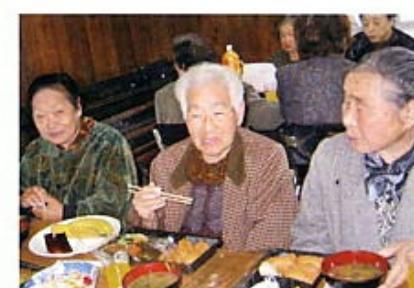
「長寿会」開催！

広瀬町下支部

11月27日、広瀬町下生

活センターにおいて「長
寿会」が開催されました。

あいにくの天候にもかか
わらず、75歳以上のみな
さん約40名が参加し、ビ
デオ鑑賞後、地域の社協
役員さんが用意した昼食
をいただき、参加者全員
で懐かしい歌を合唱した
りと楽しいひとときを過
ごしました。



みんなで
食べると
おいしいね。



今日は全員が主役です。▶

桃生支所
☎ 76-1020

祝！桃生地区民児協が全国表彰



高齢者、障害者、日中・夜間一人世帯、寝たきりなどの要援護者の調査や、子供の安全の観点から「危険マップ」の作成にも並行して取り組み、担当区域内の防災危険箇所（アロック場の点検、水路、貯水池、災害時避難場所）等の現地調査を実施してきた活動が、今回の全国大会で高く評価されました。

10月 26日～
27日、徳島県で行われた「第75回全国民生委員児童委員協議会（遠藤靖二会長）」において、桃生地区民生委員児童委員協議会として表彰されました。

桃生地区民児協では、平成15年7月の宮城県北部地震等で被害を受けた際に、大地震対策に取り組む必要があるとの認識を強く持ち、「災害時一人も見逃さない運動」の一環として、翌8月から災害時台帳の整備・危険個所の調査・防災マップ作成等に取り組んできました。

11月 15日、北上公民館で、家族介護者教室として表彰されました。

北上地区 家族介護者教室 を開催



11月より全8回（1月終了予定）で北上公民館を会場に、「はつらつ元気教室」を実施しています。
はつらつ元気 教室

参加者の感想

- 自分だけが介護のことで悩んでいたと思っていたが、介護教室に参加して何だか安心した。
- 家から離れて、やりたいと思っていたこと（フラワーアレンジメント）ができる嬉しかった。

▲病は気から。リフレッシュしましょう!

北上支所
☎ 67-2031



キヤツプハンディ体験学習

北上中生徒が体験

11月27日、北上中学校の1、2年生がキヤツプハンディ体験を行いました。

上肢、下肢、視覚障害の3つの擬似体験をしました。初めての経験に戸惑いながらも障害を持つ方々への理解を深めたようでした。



▲操作は意外と難しいんですよ。

日常生活をする上で必要な運動、簡単にできる運動方法を楽しく学び、運動の大切さを理解する活動です。内容はバランス体操、転倒体操などです。

牡鹿支所
☎ 45-2684

いよいよ
ボランティア養成講座終了です。
牡鹿保健福祉センター「清優館」を会場に、ボランティア養成講座を開催しました。

この講座は、例年異なるテーマで実施しています。今年のテーマは「傾聴」。一見難しそうですが：つまりは「相手の話を聞く」ことです。普段、私たちが何気なく行っていることですが、聞き下手の方は意外と多いのではないかでしょうか。

参加者は、すでにボランティア活動をしている方、これからはじめてみようという方13名。今回の傾聴技法を地域や家庭でいかしていきたいという感想が多く、今後の活動に期待します。

ひどくメモ ***

そもそも「ボランティア」って何?

自発性
自らの意志で行動する。

無償性
金品等の代償を求めないこと。

ボランティア

継続性
自分にできることで、無理せず長く続ける。

福祉性(公益性)
人が幸せに生きるために必要な諸要素で、隣人と共に生きることや生活に必要な環境などに関する活動であること。



熱心に講師の話に耳を傾ける受講生のみなさん

ボランティア養成講座終了

11月22日、29日の2日間にわたり、牡鹿保健福祉センター「清優館」を会場に、ボランティア養成講座を開催しました。

このコーナーでは、地域活動やボランティア活動をしているみなさんをご紹介します。今回は、昨年7月に牡鹿地区で初めて設立した、寄磯地区自主防災会（遠藤一夫会長）を取り材してきました。

① 発足のきっかけは?

これまで災害時には地元消防団が活躍していましたが、大規模な災害時では対応に限界があります。

漁協や実業団等様々な組織が結束し、地域ぐるみで災害に備える必要がありました。また、行政からの働きかけも大きなきっかけでした。

② 普段の活動内容は?

漁業で生計を立てている人がほとんどのため、漁期中は活動できないのが現状。まずは防災資機材（写真掲載）を揃えました。今後、時期をみて防災訓練等を実施していく予定です。

市内では既に多くの町内会が自主防災組織を立ち上げ、自分たちで災害に向けた取り組みを行っています。このような活動が各地区にも広がり、災害への備えを地域全体で行っていけたら心強いですね。

（粕音）



▲備えあれば憂いなし。心掛けが大事です。

地域活動紹介

牡鹿地区初！「寄磯地区自主防災会」

No.1



遠藤一夫会長

ボランティアセンター つうしん

災害 特集

各地で自然災害が相次ぎ、災害ボランティアの活躍がますます増えています。石巻では、大規模な宮城県沖地震が予想され、その備えを整えることが急務となっています。石巻市社協では、大規模災害の際は行政と連携し『石巻市災害ボランティアセンター』を立ち上げ、県内外から駆けつけるボランティアの受入・活動調整を行います。その準備事業として、『災害ボランティアセンター設置運営訓練』を行いました。

災害ボランティアセンター 設置運営訓練

10月27日（金）

会場：にっこりサンパーク（北上）

北上地区で地震による局所的な大被害があつたという想定で、にっこりサンパークに災害ボランティアセンターを立ち上げるシミュレーションを行いました。実際にやってみると細かな課題がわかり、具体的なイメージをつかむこともでき、有意義な研修会となりました。これから、毎年実施し訓練を重ねる予定です。



◆ 参加者は「受付班」「派遣班」など役割分担し、実際にボランティアセンター運営を行いました



活動先までの道路を確認。
「ここは通行止めだ
から」「うちから」

本会会員カードの取扱いについて

本会の会員カードの取扱いについて

本会では、個人情報保護に関する方針に基づき、会員登録以外の目的にはこのカードを使用しないこととしています。

今後も継続し個人情報保護に努めて参りますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

「いざというときのための」 災害ボランティアセンター研修会 (石巻市ボランティア連絡協議会主催)

11月18日（土）

会場：河北総合センター（ビッグバン）



様々な分野でボランティア活動中の方々100名の参加がありました。被災地の活動事例を学び、炊き出し訓練と避難所運営のグループ演習を行いました。演習では「実際に自分が避難所運営ボランティアの立場で考えてみることで、初めて気づくことが多くあり大変勉強になった。このような機会を重ねて備えたい」という感想が聞かれました。



連絡先 はこちら

ボランティアセンター石巻	☎ 96-5290
ボランティアセンター河北	☎ 62-1077
ボランティアセンター雄勝	☎ 61-3011
ボランティアセンター河南	☎ 72-3725
ボランティアセンター桃生	☎ 76-1020
ボランティアセンター北上	☎ 67-3025
ボランティアセンター牡鹿	☎ 45-2684

ひろがる善意の輪

ご寄附ありがとうございました

平成18年9月7日

→12月19日までの受付分

- 石巻支所受付分
 - ・ 貞山一丁目町内会様
 - ・ 藤間京寿美様
 - ・ 石巻地区生コンクリート協同組合様
 - ・ (佐藤富士雄理事長)
 - ・ 石巻草趣俱楽部様
 - ・ (広田昭悦代表)
 - ・ 石巻飼料懇話会様
 - ・ (磯良雄代表)
 - ・ みやぎ生協福祉まつりin石巻実行委員会様
 - ・ 大川健太郎様(東京都上品正美様(相野谷)
 - ・ 法山寺幼稚園様
 - ・ 伊藤勝三様(日和が丘)
 - ・ ガールスカウト宮城第16回様
 - ・ 鹿妻天敵總界様
 - ・ 石巻中央ライオンズクラブ様
 - ・ 河村存様(緑町)
 - ・ 石巻市立女子商業高等学校生徒会・同校PTA様
 - ・ 石巻市立済小学校父母教師会様
 - ・ (有)エスエスピー様
 - ・ 石巻西ロータリークラブ様
 - ・ 広瀬町上子ども会様
 - ・ 河南高校野球部様
 - ・ 細田三組様
 - ・ 大番所デイサービス様
 - ・ 河南高校剣道部様
 - ・ ムゲン歌謡スクール様
 - ・ 黒沢もみじ会ミニデ
- 河南支所受付分
 - ・ 中村健一様(問垣)
 - ・ 武山義勝様(中里)
 - ・ 狩野昇様(針岡第一)
 - ・ 大久保勝郎様(五味)
 - ・ 須田道明様(川の上)
 - ・ 三浦勝喜様(梨木舟渡)
 - ・ 宮城県飯野川高等学校生徒会様
 - ・ 鈴木光悦様(長面)
 - ・ 高橋きよ子様(岩崎)
 - ・ 阿部明美様(辻堂)
 - ・ 小山商会仙台支店様
 - ・ 佐藤久様(針岡第一)
 - ・ 池田英三郎様(大森)
 - ・ 佐藤建設様
 - ・ (株)佐々木工業所様
 - ・ (有)キムラ鉄工所様
 - ・ 三浦和枝様(川の上)
 - ・ 末永実様(五十五人)
 - ・ 農民の家大谷地会様
 - ・ 匿名希望8件
 - ・ 河南桃生商工会様
 - ・ 河南郵便局様
- 北上支所受付分
 - ・ 生様
 - ・ 大番所子ども会様
 - ・ 石巻河南ライオンズクラブ様
 - ・ 池田強様(北村)
 - ・ 池田強民生委員厚生労働大臣受賞祝賀会様
 - ・ 匿名希望2件
 - ・ 河南桃生商工会様



▲平成18年11月6日 法山寺幼稚園様より



毎年恒例となっている「子どもからお年寄り」までが集い楽しむ、世代間交流事業「ふれあい交流会」を進してみたいものです。

年齢等の参加制限はありませんので、お近くの方は

ぜひお越し下さい。

※事前申込みなし、当日参加

受付です。

会場・日時

①向陽小学校体育館
2月17日(土)

②稻井小学校体育館
2月24日(土)

いづれの会場とも

13時30分～15時30分
(受付は13時00分～13時30分)



▶写真は去年の様子。
山下小学校にて。

参加者募集

を開催します！

編集後記



あけましておめでとうございます。

今年は「亥年」。良い意味で「猪突猛進」してみたいものです。(黒)

社会福祉協議会からのお願い
交通・海難・労災遺児の保護者へ

本会では、市内の交通・海難・労災遺児とその家族の方々を対象とする事業を実施しています。

その一つとして、2月4日(日)に社協一階ホールで「もちつき大会」を計画していますが、対象となる方々の把握が困難になっています。

そこで、みなさまから直接お申し出いただることといたしました。

お問い合わせ、お申し出は直接事務局までご連絡ください。なお、お申し出いただいた際の情報は、本会の規定により保護させていただきます。

ぜひ、ご連絡をお待ちしております。(1月末日まで)

この支援事業は、共同募金会が、みなさまからの募金の一部を災害準備金として積立てし、自然災害や火災等に遭われた家庭へ見舞金を贈り、役立てていただくものです。

10・7低気圧災害にも支援！

↓共同募金は災害にも役立てられています↓

10月7日の低気圧による暴風雨災害に見舞われた家庭への見舞金の進呈を行いました。

今回の低気圧災害に対する見舞金進呈は、石巻12、河北12、雄勝1、北上10、牡鹿3、合計38世帯となっております。

この支援事業は、共同募金会が、みなさまからの募金の一部を災害準備金として積立てし、自然災害や火災等に遭われた家庭へ見舞金を贈り、役立てていただくものです。

● 河北支所受付分
首藤紀一様(五味)

匿名希望5件

● 鶴岡彦信様(東上野町)

匿名希望5件

● 河南高校野球部様

匿名希望5件

● ムゲン歌謡スクール様

匿名希望5件

● 黒沢もみじ会ミニデ

☎ 96-15290

担当：阿部